

就労継続支援A型に係る基本報酬の算定区分に関する届出書

事業所名	IPFactoryぷろぼの	
人員配置区分	1. I型(7.5:1) 2. II型(10:1)	
定員区分	1 21人以上40人以下 2 41人以上60人以下 3 61人以上80人以下 4 81人以上 5 20人以下	
評価点区分	1 評価点が170点以上 2 評価点が150点以上170点未満 3 評価点が130点以上150点未満 4 評価点が105点以上130点未満 5 評価点が80点以上105点未満 6 評価点が60点以上80点未満 7 評価点が60点未満 8 なし(経過措置対象)	
評価点の公表	インターネット利用	(公表場所) ホームページ (URL) https://probono.vport.org/about/#information-disclosure
	その他	

注1 厚生労働大臣が定める事項及び評価方法（令和3年厚生労働省告示第88号）に基づき評価点を算出すること。

なお、別添「就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）」も併せて提出すること。

注2 評価点区分「なし（経過措置対象）」は、指定を受けてから1年度間を経過していない事業所が選択する。

注3 評価点の公表については、インターネットを利用した公表方法の場合は、公表場所と当該公表場所のURL等を、その他の方法による場合は、その公表方法を記載すること。

なお、公表していない場合は、減算となるので留意すること。

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	IPFactoryぶろぼの
住 所	奈良県奈良市大宮町三丁目5-41 ぶろぼの福祉ビル2階
電話番号	0742-35-3232

事業所番号	2910101449
管理者名	川崎 裕平
対象年度	R4年度

（Ⅰ）労働時間

①1日の平均労働時間が7時間以上	○	80
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		点

（Ⅱ）生産活動

①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上		20	点
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上			
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上	○		
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上			

①40点 ②25点 ③20点 ④5点

（Ⅲ）多様な働き方（※）

◎ ①免許・資格取得、検定の受検動要に関する制度	就業規則等で定めている	○	
◎ ②利用者を職員として登用する制度	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○	
◎ ③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律	就業規則等で定めている		
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件	就業規則等で定めている		
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
⑤短時間勤務に係る労働条件	就業規則等で定めている		
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
⑥時差出勤制度に係る労働条件	就業規則等で定めている		
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度	就業規則等で定めている		
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○	
◎ ⑧傷病休暇等の取得に関する事項	就業規則等で定めている		
	就業規則等で定めており、前年度の実績がある	○	
小計（注1）		9	点

（※）任意の5項目を選択すること （注1）8以上:35点、6～7:25点、1～5:15点

（Ⅳ）支援力向上（※）

◎ ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会	参加した職員が1人以上半数未満であった	○	
◎ ②研修、学会等又は学会誌等において発表	1回の場合		
	2回以上の場合	○	
◎ ③視察・実習の実施又は受け入れ	いずれか一方のみの取組を行っている		
	いずれの取組も行っている	○	
◎ ④販路拡大の商談会等への参加	1回の場合		
	2回以上の場合	○	
◎ ⑤職員の人事評価制度	人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している		
⑥ピアサポーターの配置	ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価	過去3年以内の福祉サービス第三者評価を 受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等	都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた 規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）		8	点

（※）任意の5項目を選択すること （注2）8以上:35点、6～7:25点、1～5:15点

（Ⅴ）地域連携活動

地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10	点
1事例以上ある場合:10点			

項目	点数									
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	80	
生産活動	5点		20点		25点		40点		20	
多様な働き方	0点		15点		25点		35点		35	
支援力向上	0点		15点		25点		35点		35	
地域連携活動	0点				10点				10	

合計

180

点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

（Ⅰ）労働時間

前年度（R3年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	29,231	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	4,239	人	利用者の1日の平均労働時間数	7	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	---	----

（Ⅱ）生産活動

会計期間（3月～4月）

前々年度（R2年度）

生産活動収入から経費を除いた額	40,504,757	円	利用者に支払った賃金総額	38,934,304	円	収支	1,570,453	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

前年度（R3年度）

生産活動収入から経費を除いた額	33,745,523	円	利用者に支払った賃金総額	36,718,739	円	収支	▲2,973,216	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	------------	---

（Ⅲ）多様な働き方

前年度（R3年度）における実績（全体表「（Ⅲ）多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）

①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度を活用した人数	名
※取得を進めた免許等	
制度の活用内容	

②利用者を職員として登用する制度

◎職員として登用した人数	1名
◎うち1名は雇用継続期間が6月に達している	
◎うち1名は前年度末日まで雇用継続している	
※登用した日	R4年 1月 1日
勤務形態	パート職員
就業時間	9時00分～17時45分
職務内容	調理・利用者対応・運営事務

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

◎在宅勤務を行った人数	4名
※実施した期間	R3年4月1日～ R4年3月31日
就業時間（在宅勤務）	9時00分～16時00分
職務内容	webデザイン、DTPデザイン

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制を活用した人数	名
※実施した期間	月 日～ 月 日
就業時間（コアタイム）	時 分～ 時 分
職務内容	

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に従事した人数	名
※実施した期間	月 日～ 月 日
就業時間（短時間）	時 分～ 時 分
職務内容	

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度を活用した人数	名
※実施した期間	月 日～ 月 日
就業時間（早出の場合）	時 分～ 時 分
就業時間（遅出の場合）	時 分～ 時 分
職務内容	

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎時間単位取得を活用した人数	2名
◎計画的付与制度を活用した人数	8名
※取得した制度	有給休暇の時間単位取得 ☒
	計画的付与制度 ☒
取得した期間	R3年6月4日～R4年2月4日
取得日数・時間	12日 10時間

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等を取得した人数	1名
※取得した内容	精神的不調による休職
取得した期間	R4年2月1日～R4年3月31日
就業時間	9時00分～17時45分
職務内容	web開発・保守管理

（※）当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

（Ⅳ）支援力向上

前年度（R3年度）における実績（全体表「（Ⅳ）支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	☒
◎研修実施回数	外部 1回／内部 12回
対象職員数	5人
うち研修受講者数	4人
※研修名	就労支援員スキルアップセミナー
研修講師	奈良市障害者雇用促進アドバイザー他
実施日・受講者数	7月 20日 1人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において発表している回数	2回
※研修、学会等名	福祉事業所ICT導入研修
実施日	R3 3月 18日
※学会誌等名	
掲載日	月 日
発表テーマ	

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している	☒
◎他の事業所の視察・実習を受け入れている	☒
※先進的事業者名	株式会社バンドラファームグループ
実施日/参加者数	R3 7月 30日 2人
※他の事業所名	アダストリア・ゼネラルサポート
実施日/参加者数	R3 12月 20日 1人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会等への参加回数	2回
※商談会等名	企業×障害者支援機関・支援事業所交流
主催者名	奈良市
日時	R3 12月 7日
内容	事例報告（拝聴）・意見交流会

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	☐
◎当該人事評価制度を周知している	☐
人事評価制度の制定日	年 月 日
人事評価制度の対象職員数	- 名
うち昇給・昇格を行った者	- 名
当該人事評価制度の周知方法	

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	☐
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポート研修」を受講している	☐
※配置期間	月 日～ 月 日
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	☐
※評価を受けた日	月 日
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	☐
※認証を受けた日	月 日
規格等の内容	

（※）実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	IPFactoryぶろぼの
住 所	奈良県奈良市大宮町三丁目5-41ぶろぼの福祉ビル2階
電話番号	0742-35-3232

事業所番号	2910101449
管理者名	川崎 裕平
対象年度	R4年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

- ・実施日程 令和3年4月～令和4年3月
- ・利用者数 デザインスタッフ3名 webスタッフ2名 計5名
- ・業務の概要

NPO法人スペシャルオリンピックス奈良(以下 SON奈良と表記)は過去に作成したHPを所持していたが、制作したスタッフの退職などによって更新できるスタッフがなくなり、情報発信ができなくなっていた。そこでSON奈良の運営母体である社会福祉法人あゆみの会より依頼を受け、HPのリニューアルを実施することとなった。

<目的>

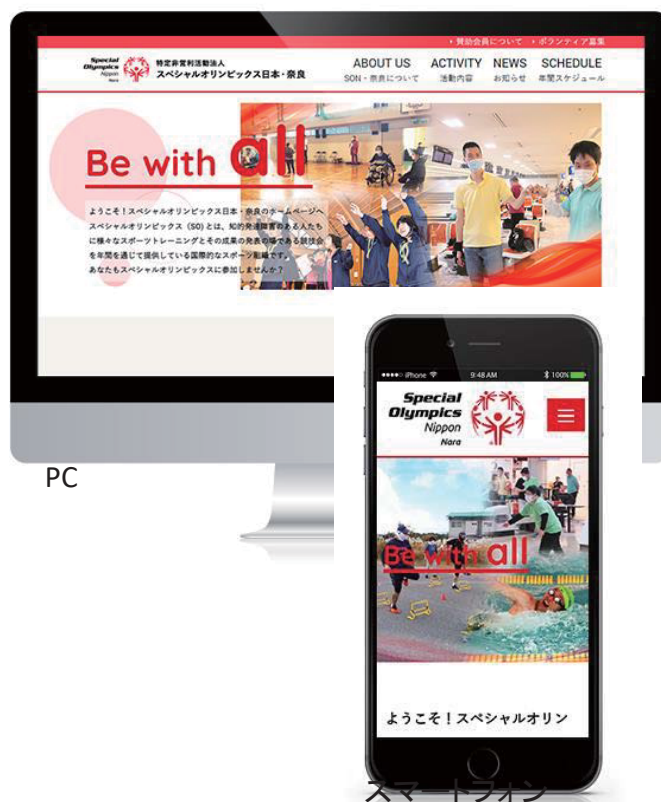
HPのリニューアルを実施することが目的である。リニューアルの狙いとしては情報の共有や伝達をスムーズにすること。既存メンバーにとっては情報が共有しやすくなり、これから参加したい人にとっても事前に情報が得やすい。SON奈良にとってもタイムリーな情報を適切なタイミングで提供できるようになることがメリット。

<成果>

CMSをHPに導入することで専門的な知識がなくともお知らせの投稿や編集が容易になり、SON奈良スタッフでもHPの更新が可能となった。

<活動の様子>

リニューアル後のHPのスクリーンショット



連携先の企業等の意見または評価

SON・奈良においては、今まで事務局で簡単ものを制作しておりましたが、中々管理することが困難で、放置状態になっておりました。

今回ぶろぼのさんと連携することで、発信したい内容も豊富になり、アスリートの活動もタイムリーに伝えやすくなりました。また、我々の活動は、情報を通じて広く地域社会の方々に興味を持ってもらえることが大切になります。障害のある人たちのスポーツの実態を写真や関連団体の情報も見えていただき、是非理解してご協力いただけることを期待します。併せて、スペシャルオリンピックスの使命の一つである社会の多様性につながっていくことを期待しています。

連携先企業名	NPO法人スペシャルオリンピックス日本・奈良	担当者名	胎中晴美
--------	------------------------	------	------